

A 2020 7月5日 みんなではいろいろ、すくいのはこぶね

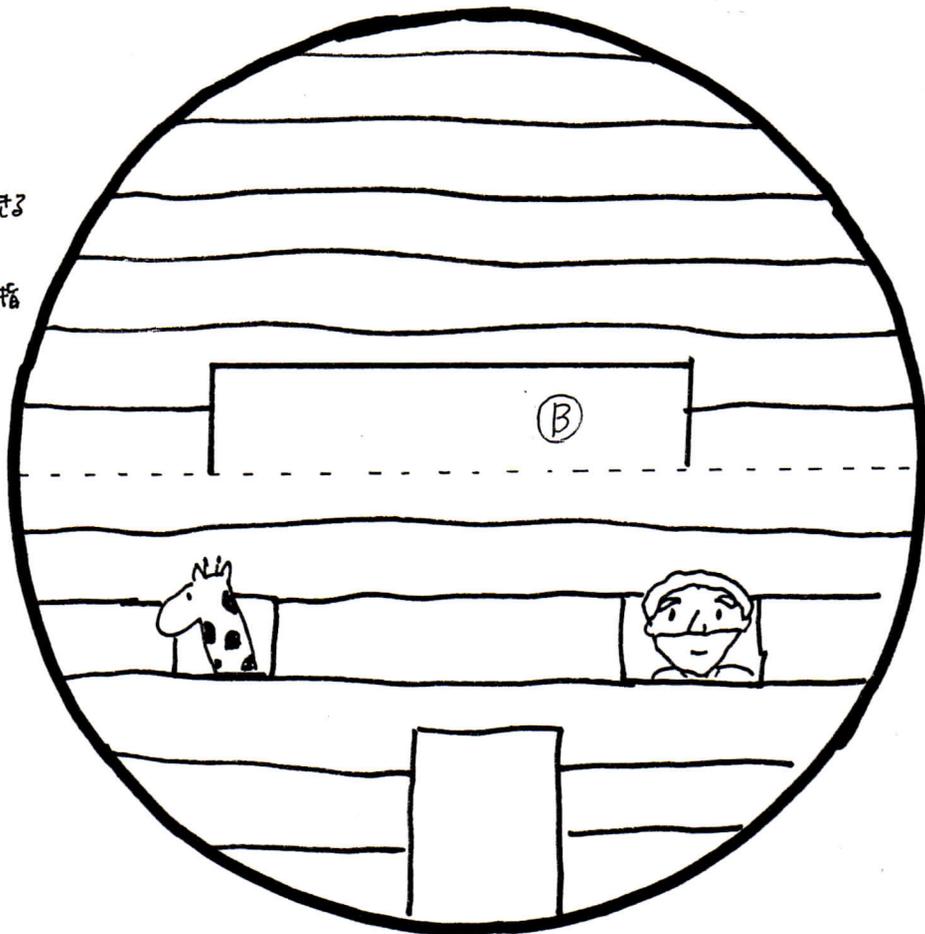
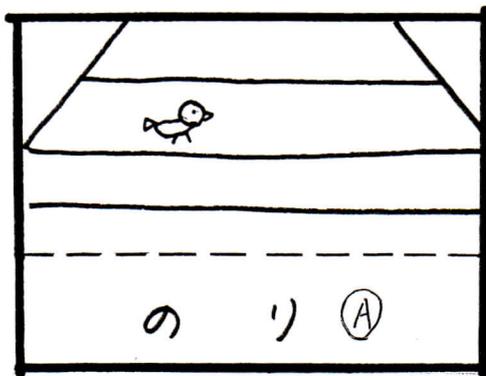
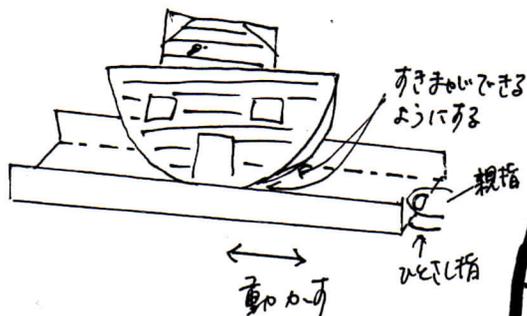
あなたとかぞくとはみなはこぶねにはいりなさい。

そうせいき7・1

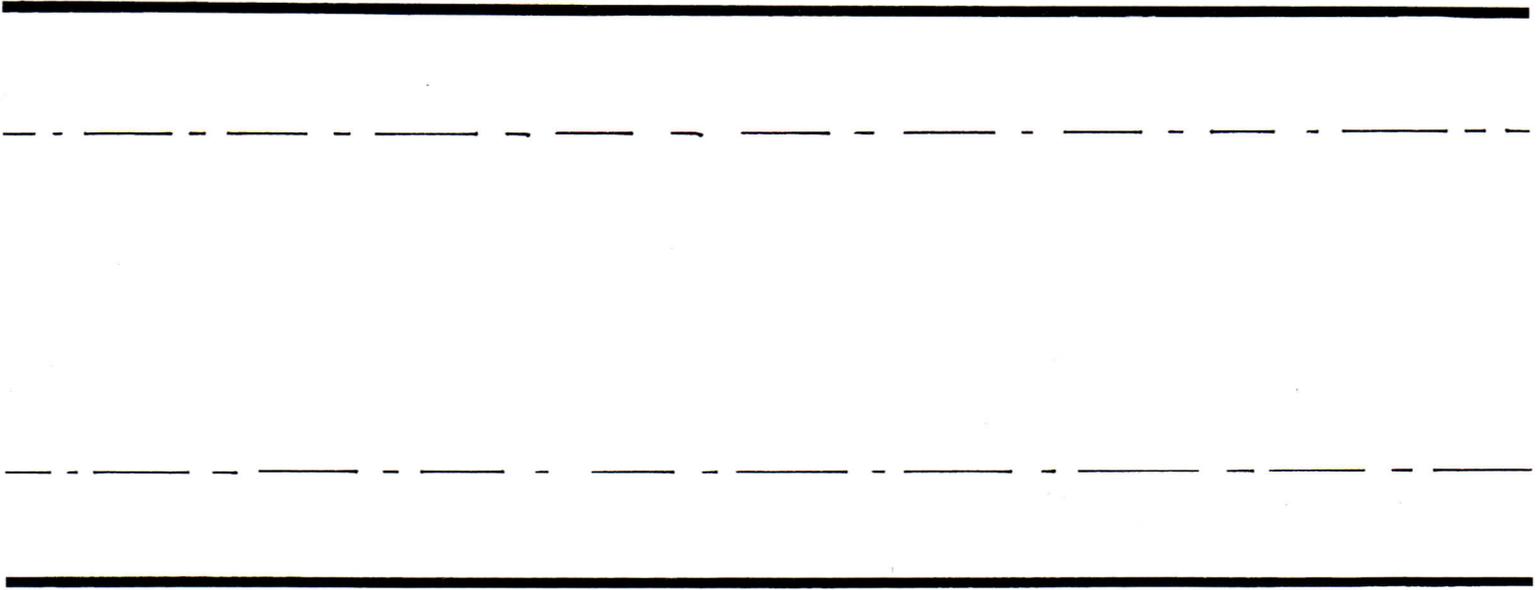
- ① 絵に色を塗る。②は水です。
- ② 太線で切り取る。③の...を山折りする。
- ③ ①にのりをつけ、③にはりつける。
はりつける時に、①...を少し山折りする。
- ④ ④...を谷折りにする。
- ⑤ ⑤のようにして遊ぶ。

● ワークについて

箱舟に乗った1人の家族だけの
秘われたことを覚え、私たちも箱
舟である1人様を造りましょう。



©



A 2020 7月12日 バベルのとう

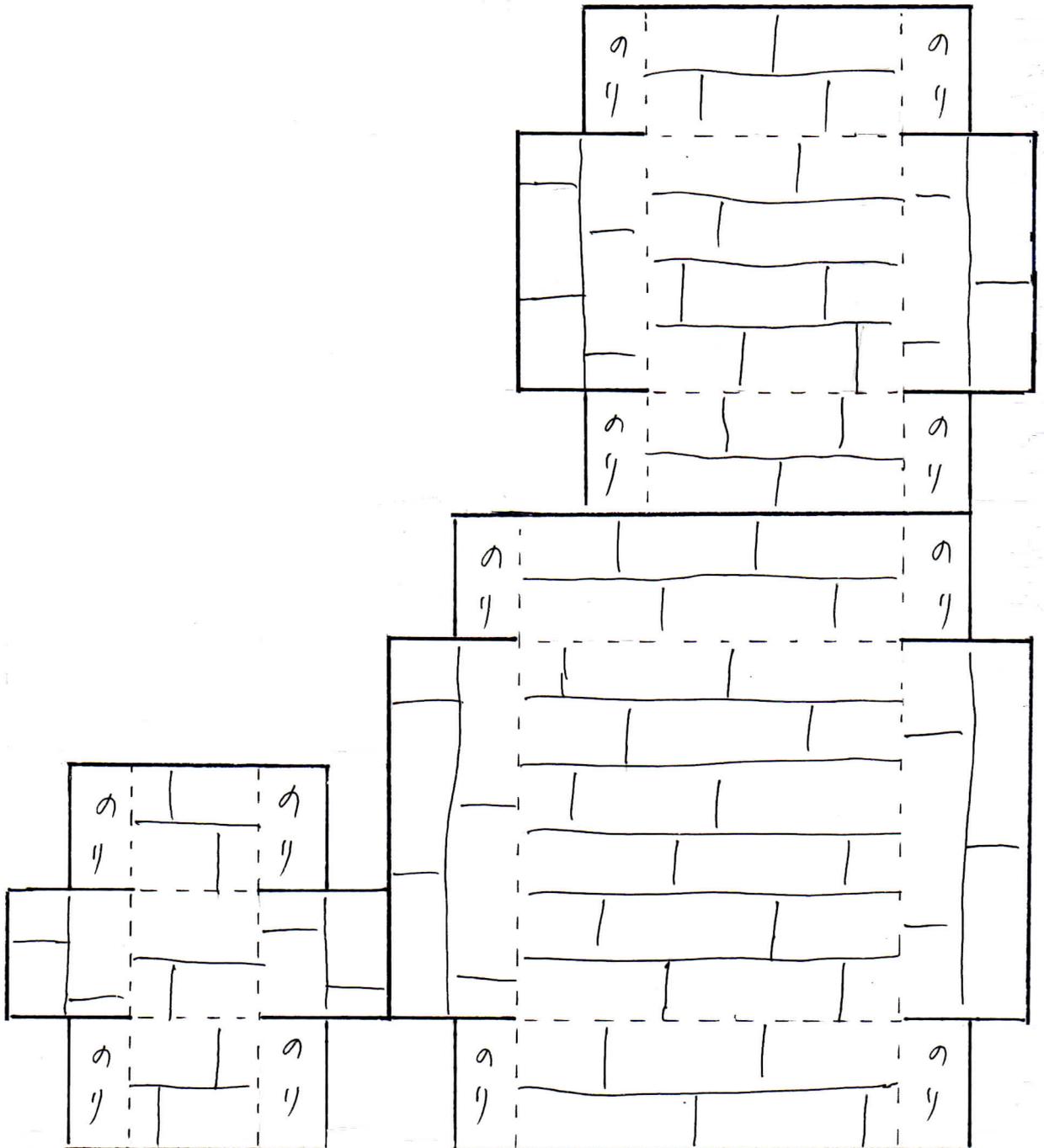
これによってそのまちなはバベルとよばれた。しゅがそこでぜんちのことばをみだされたからである。 そうせいき11・9

- ① バベルの塔を作りまわ。色を塗り、実線で切る。
- ② ---線をみやり、「のり」の部分のソックケし。  箱を作る。
- ③  箱の開いてる部分を下にしてるつ重ねる。



●ワークについて

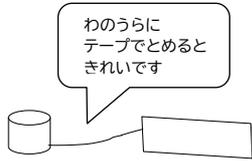
この時、バベルの塔を作ることは神様よりも自分の方が偉いと思わぬことからでした。神に背を向けることが悪いことであることと覚えよう。積み重ねたものを倒してみることのむかひでし。



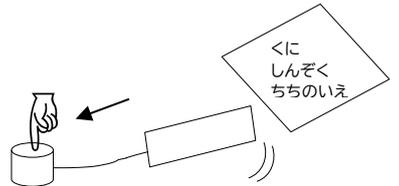
A 2020年 7月19日 アブラハムのたびだち

あなたはくにをでて、しんぞくにわかれ、ちちのいえをはなれ、わたしがしめすちにいきなさい。
 そうせいき12・1

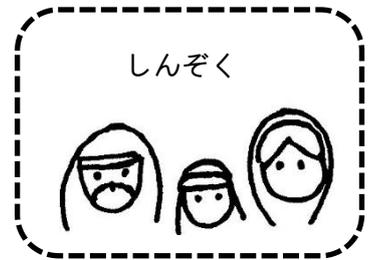
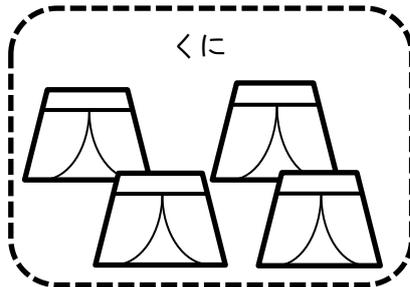
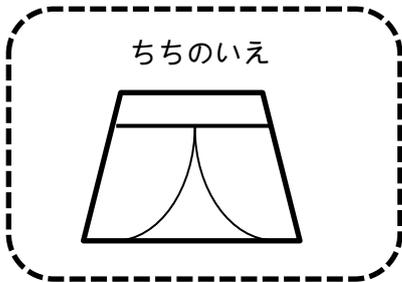
1. Bの中のアブラハムたちの色をぬります
2. 下のAとBを太い線で切り取ります
3. Aを丸めて、のりでとめます
4. Aの輪とBの紙を、ひもでつなげます
5. このワークを下において、Aの輪に指をいれて、うごかします
 (くに、しんぞく、ちちのいえからはなれていくように)
 (時間があればそれぞれ切り取って自由においてね)



<完成図>



*くに、しんぞく、ちちのいえをはなれて、かみさまのことばにしたがった
 アブラハムのように、わたしたちもかみさまにしたがおう！



A

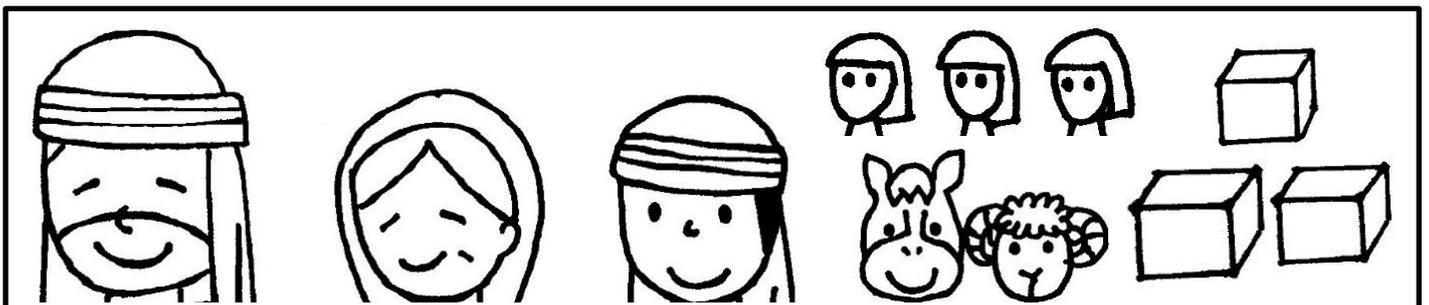
かみさまのことば

あなたはくにをでて、しんぞくにわかれ、ちちのいえをはなれ、

わたしがしめすちにいきなさい。

のり

B



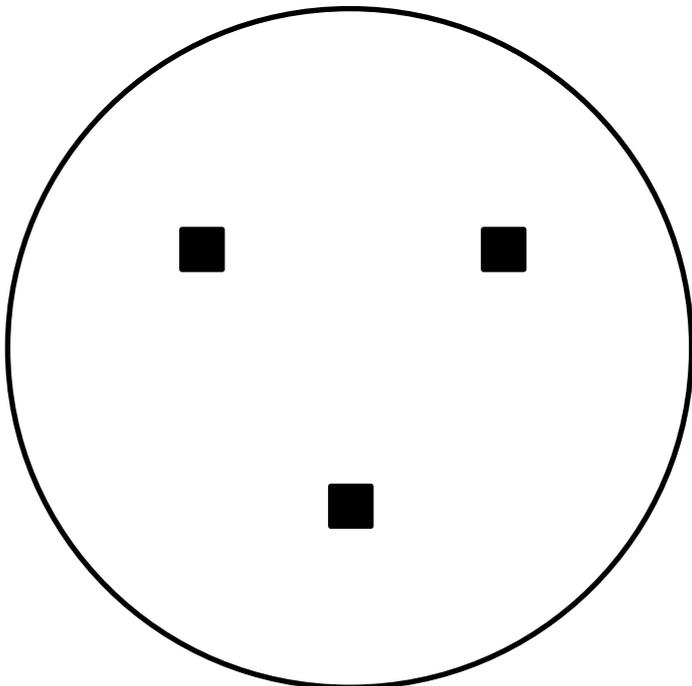
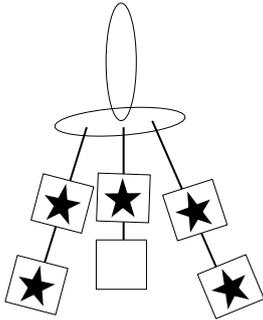
A 2020年 7月26日 かみによるやくそく

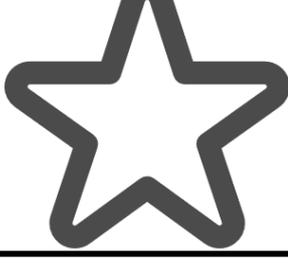
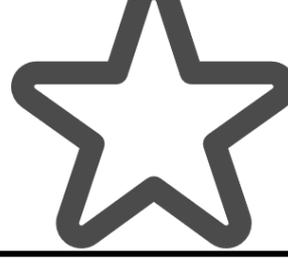
アブラムはしゅをしんじた。しゅはこれをかれのぎとみとめられた。 そうせいき15・6

1. 星に色を塗ります
2. 色を塗ったら太い線に沿って切ります  (真ん中の点線は切りません)
3. 点線で山折りし、ひもを星ではさむように、貼り付けます 
(3本のひもにそれぞれ星・みことばを2つ)
4. 丸を切り取り、真ん中の四角にひもをつけます
5. 丸のうらにひもを取り付け、ぶらさげます

アブラハムがこの星のようになるという
 神さまの約束を信じたように
 私たちも神さまのご計画を楽しみに待とう！

<完成図>



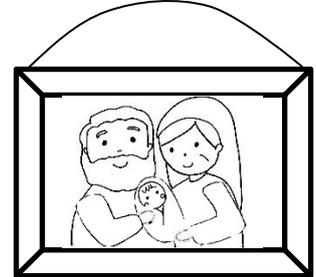
	
	
	
	
	
<p>てんをあおいで ほしをかぞえることができるなら かぞえてみなさい …あなたのしそんは あのようなになるでしょう</p>	<p>アブラムは しゅをしんじた しゅは これを かれの ぎと みとめられた</p> 

A 2020年 8月2日 イサクのたんじょう

サラはみごもり、かみがアブラハムにつげられたときになって、としおいたアブラハムにおとこのこをうんだ。
そうせいき21・2

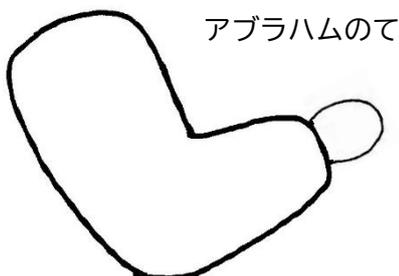
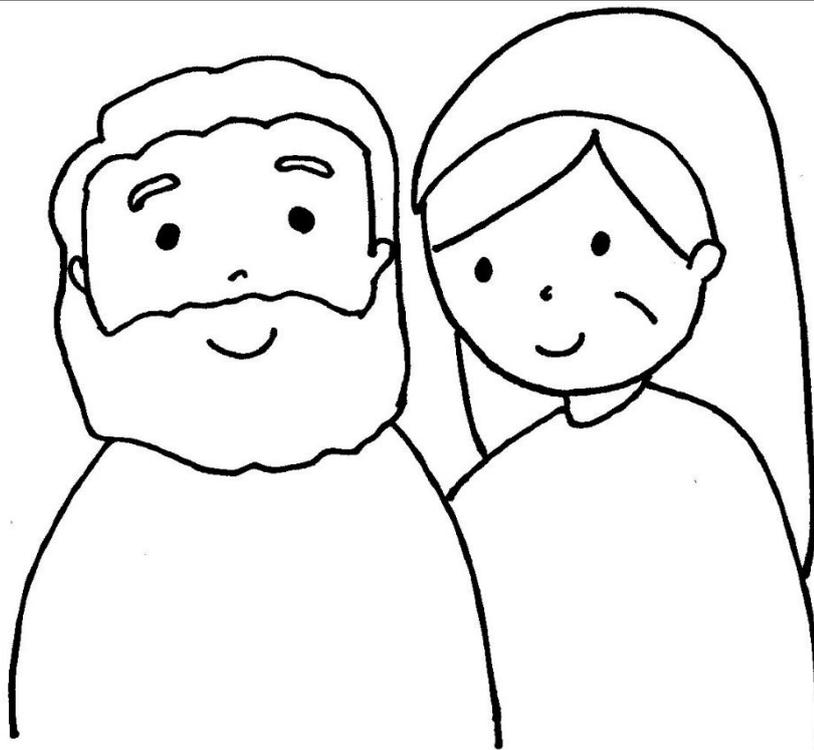
1. アブラハムとサラ、イサクと手の色を塗ります
2. 四角の外^{しかくの外}の線、手、イサクを切り取ります
3. 抱っこしているように、イサク、アブラハムの手、サラの手^{サラの手}の順^{じゆん}に貼ります
4. 四角^{しかく}の上^{うえ}にひもをつけて、つるします

<完成図>



かみ^{かみ}神^{しん}さまは かならず^{かならず}約^{やく}束^{そく}をまもってくださると信^{しん}じましょう！

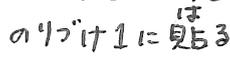
サラはみごもり、かみがアブラハムにつげられたときになって、
としおいたアブラハムにおとこのこをうんだ。そうせいき21：2

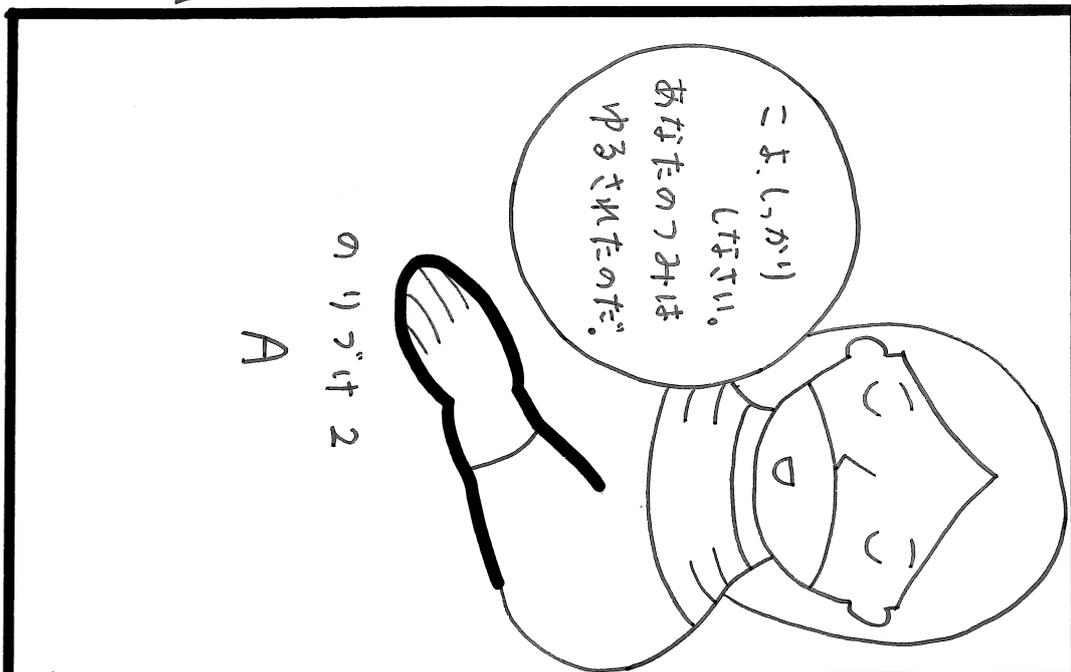


A 2020 8月9日 つみのゆるしのめぐみ

こよ、しっかりしなさい。あなたのつみはゆるされたのだ。 マタイ9・2

- 1) Bに自分の髪^{の毛}を描き入れ、^彦夏^の部分に色をぬる
Aのイエス様にも色をぬる
- 2) A、Bを切り取り、Aの手の太線部に切り込みを入れる
- 3) Bを作る

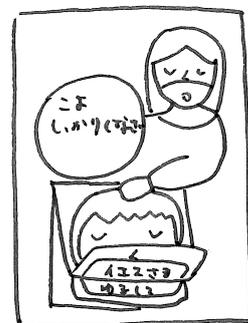
- ① 糸を外にして中央で山折り 
- ② ①の中央で谷折り 
- ③ 線のとこで山折り 
- ④ のりしろ1にのりを付けのりづけ1に見える 



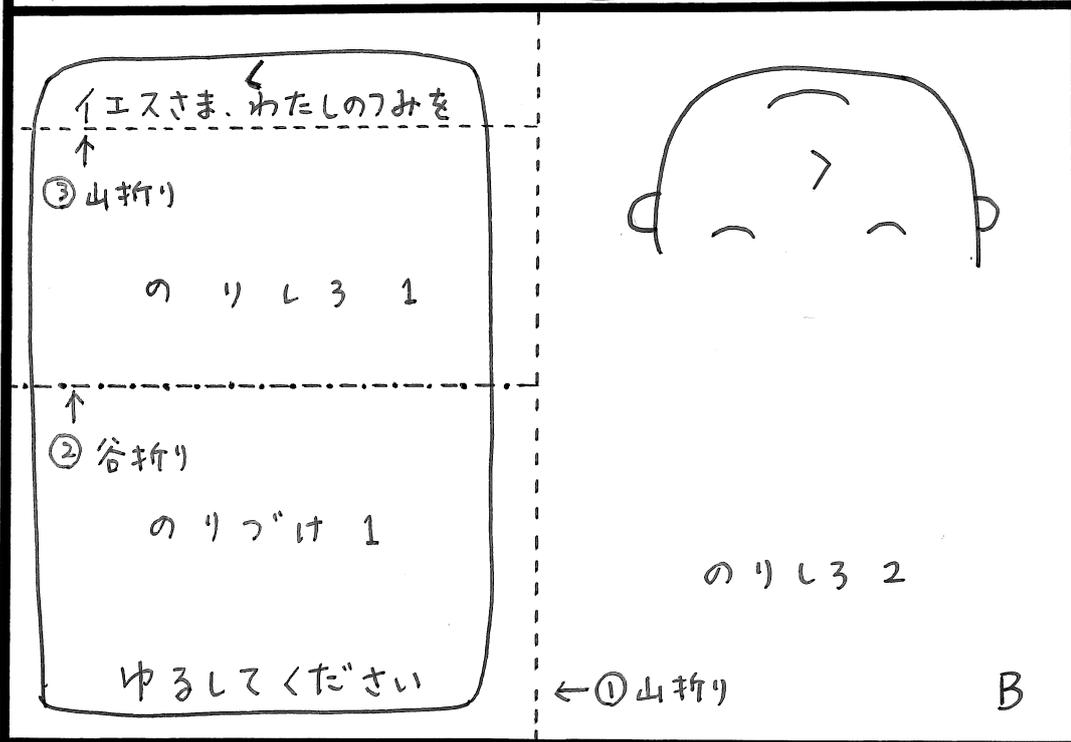
4) イエス様の手がBの豆夏の上にくる
ようにBをAののりづけ2に見える

■ 私たちが「ゆるしてください」と祈るなら、イエス様はどんな罪でもゆるして下さることを覚えてまいり。

—完成図—



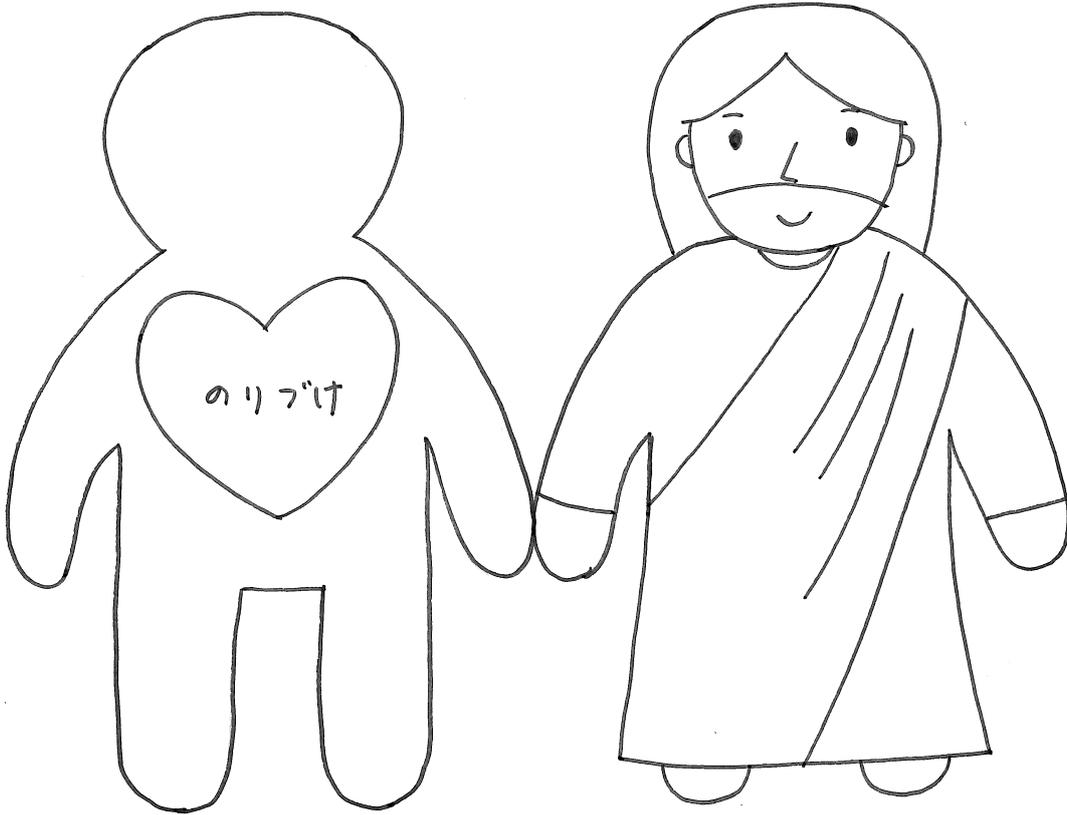
-  切り取り線
-  山折り線
-  谷折り線



わたしがあなたがたをつかわすのは、ひつじをおおかみのなかにおくようなものである。

マタイ10・16

イエスさまのでし



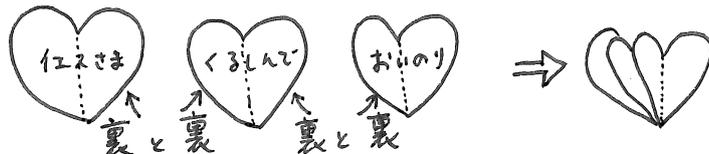
A



① Aの左側の^Bに自分の顔や服を描く

② A・Bに色をぬって切り取る

③ Bを中心に谷折りし、下図のように3枚を^は貼り合わせる。

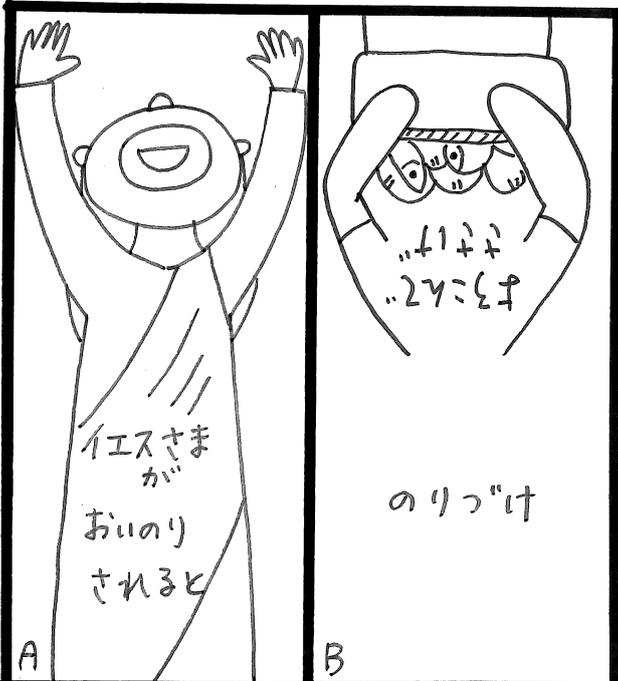


④ ③で出来たハートを Aののりづけ部に^は貼り付ける

- ぼくたち、あなたたちも、一緒にいてくださるイエス様に教えていただきながら、イエス様の弟子として偉くことができることを覚えましょう

—— 切り取り線

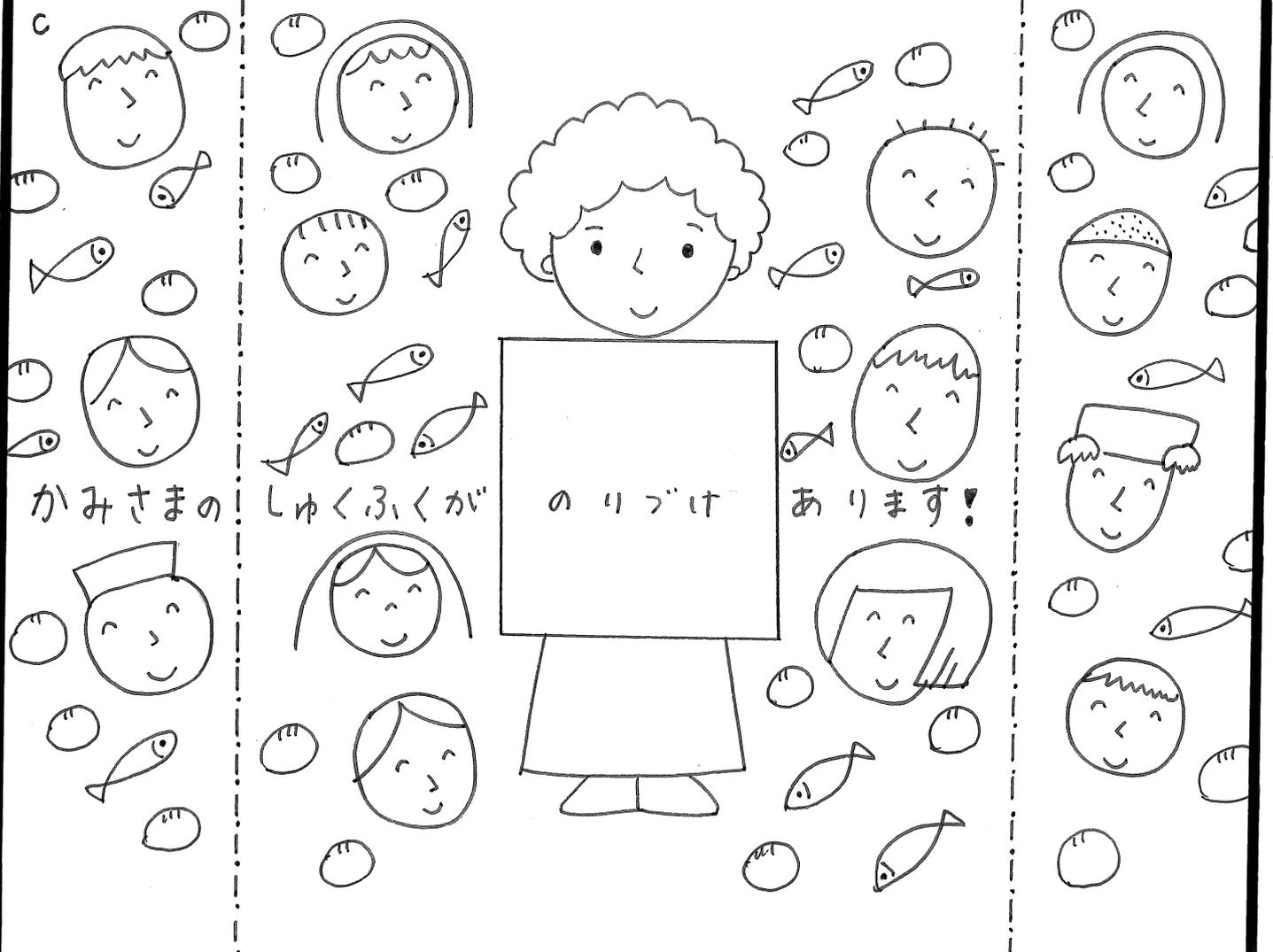
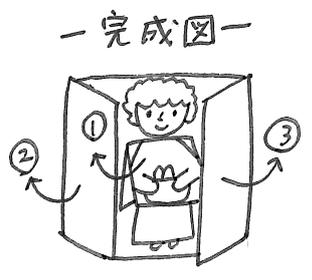
パンくずののこりをあつめると、12のかごにいっぱいになった。マタイ14・20



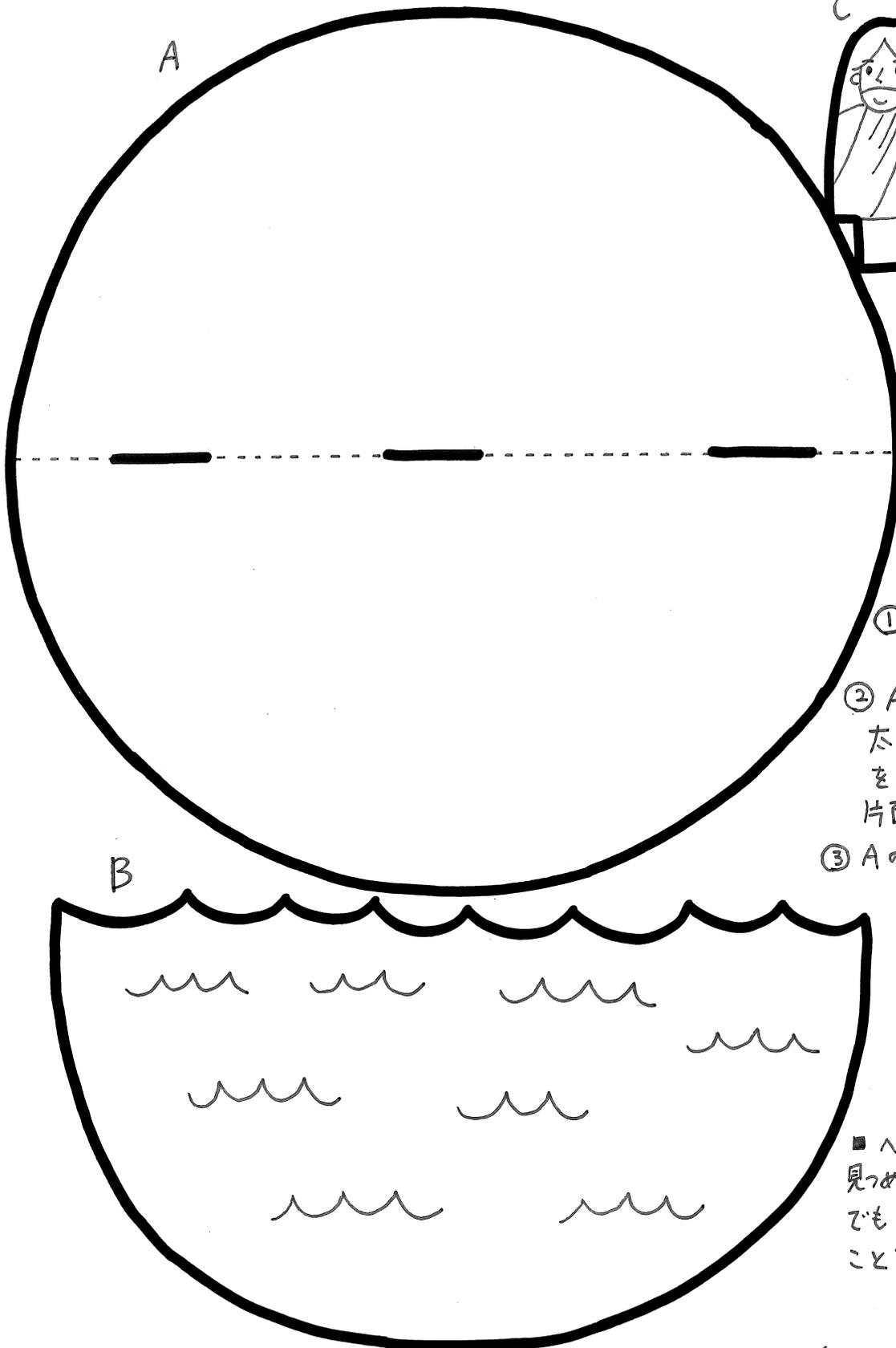
- ① A. B. Cに色をぬって切り取る
- ② Aの裏にBを^は見張り付ける
(Aのイエス様の上半身の裏にBの身体がくるよりに(逆さに))
- ③ ②のイエス様の上半身の面を表にし半分は谷折れ.
裏面ののりづけ部をCののりづけ位置に^は見張り付ける
- ④ Cの谷折れ線を折る

—— 切り取り線
- - - 谷折れ線

■ 折り目を全部閉じた状態で
男子の小さなささげ物を
確認しよ。そのあと折り目を
1度に開いて、イエス様が
お祈りされると、神様が
ささげ物を豊かに祝福して
くださったことを覚えましょ。

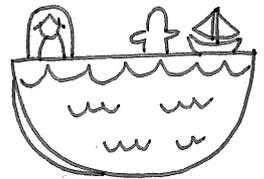


しっかりするのだ、わたしである。おそれることはない。マタイ14・27



- ① B～Eに色をぬって切り取る
- ② Aを切り取り中心の太線部3か所に切り込みを入れる。半分に折り片面にBを貼り付ける
- ③ Aの切り込みにC.D.Eを差し込む

—完成図—



■ ペテロがイエス様だけを見つめて歩いた時には嵐の中でも海に沈まなかったことを覚えましょう

—— 切り取り線 - - - - - 山折り線

A 2020 9月6日 イエスさまにほめられたふじん(ラリーデー)

おんなよ、あなたのしんこうはみあげたものである。あなたのねがいどおりになるように。

マタイ15・28



① イエス様と女の人に色を塗り。

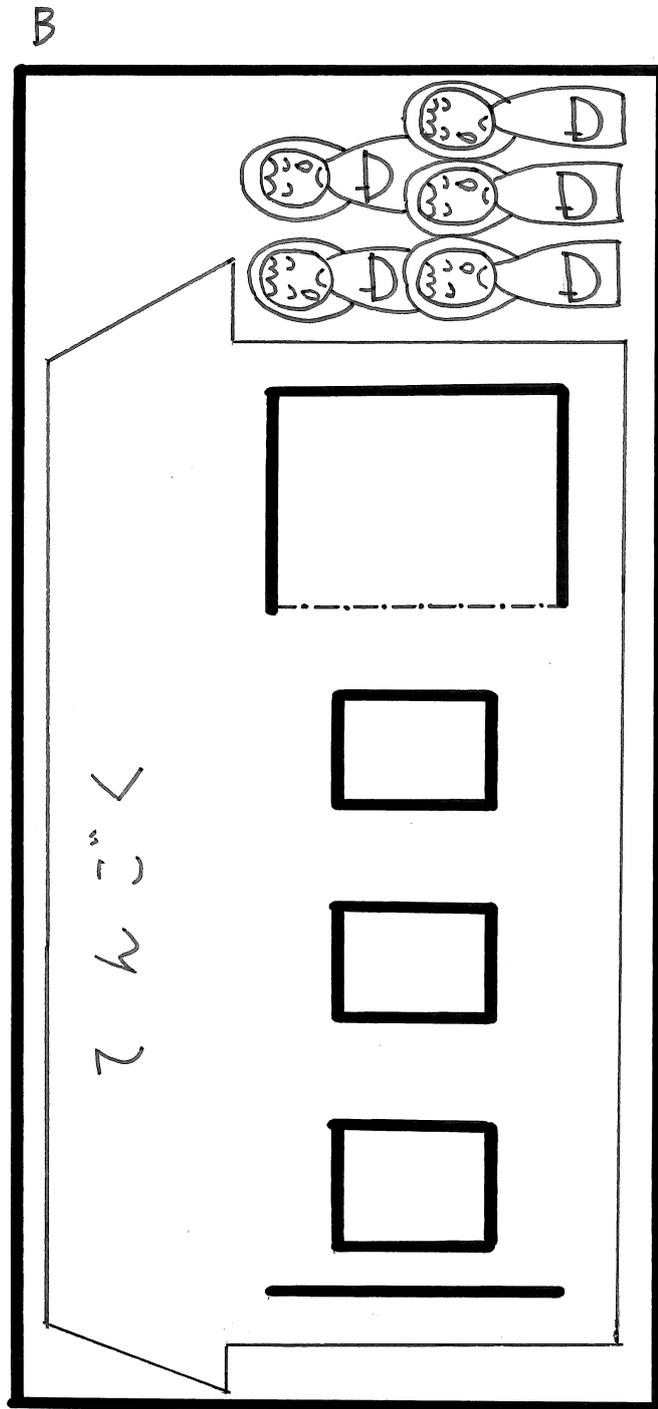
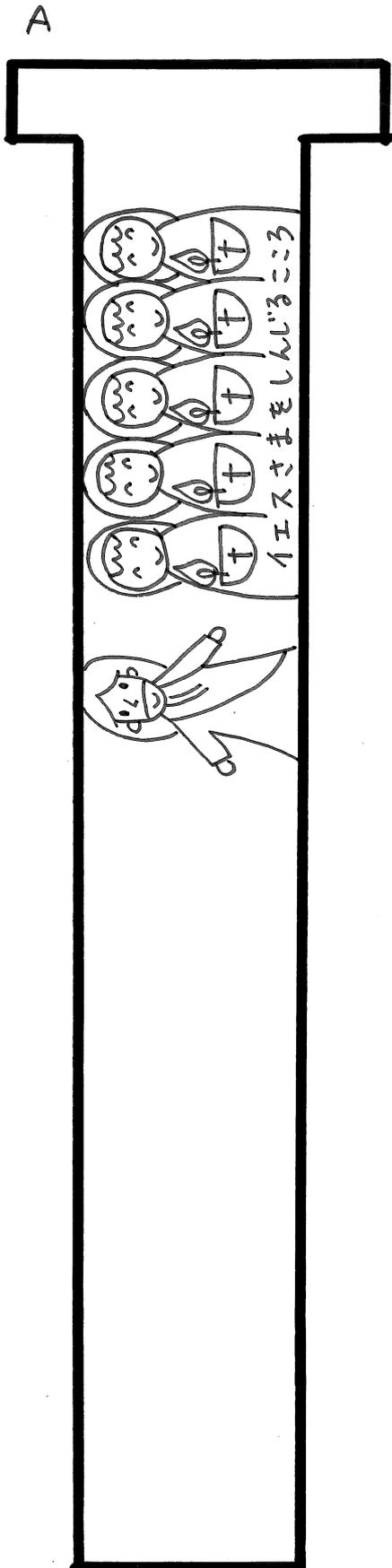
② ワーク中央の太線で切る。

③ イエス様と女の人のまわりの太線を切り、一線は谷折りにする。

● ワークについて

この女の人のように、神様の前にひざまつき祈る者となりましょう。

めをさましていなさい。そのひそのときが、あなたがたにはわからないからである。マタイ25・13

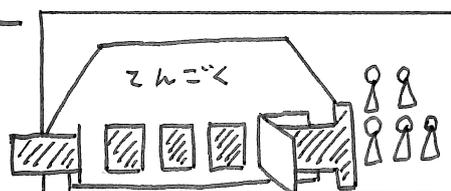


- ① A、Bに色をぬり切り取る
- ② Bの左端の切り取り線とドア部に切り込みを入れる窓をつを切り抜く
- ③ AをBに下図のように差し入れる
- ④ ドアを谷折りして開き、Aの左端を左に引いて、イエ様とおとめたちが中に入ることを確認してドアを閉める

■ イエ様を信じる心を持ち続けている人が天国に入れることを覚えましょう

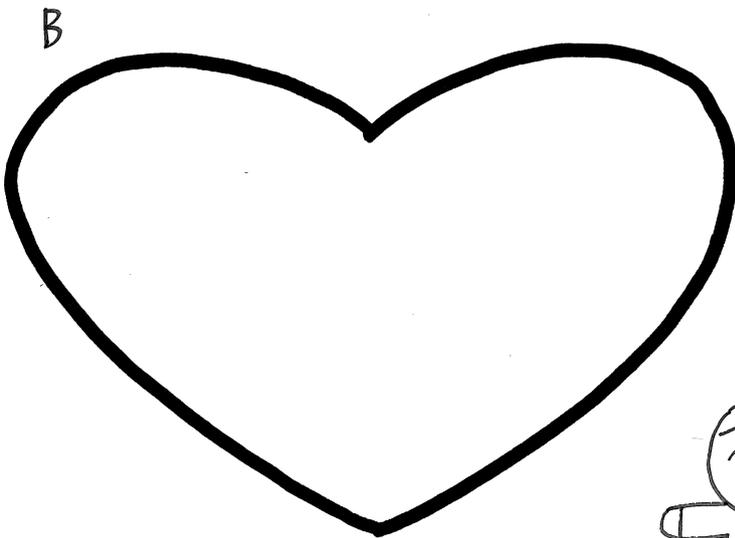
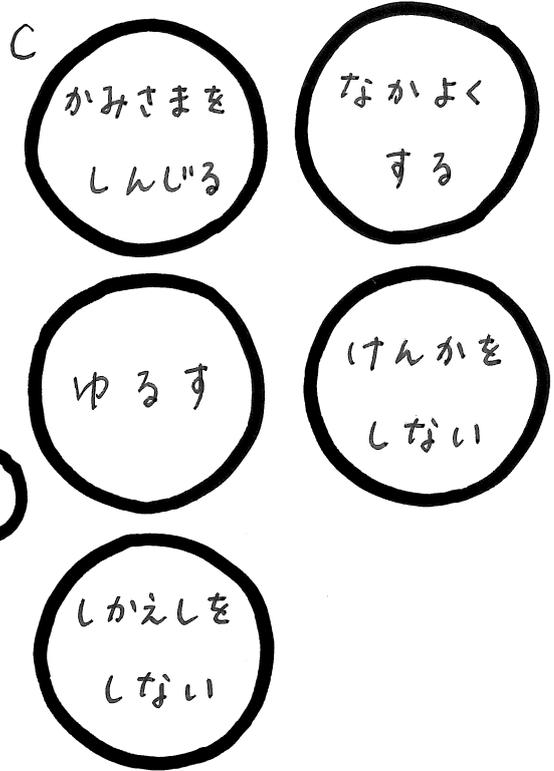
— 切り取り線
- - - 谷折り線

—完成図—



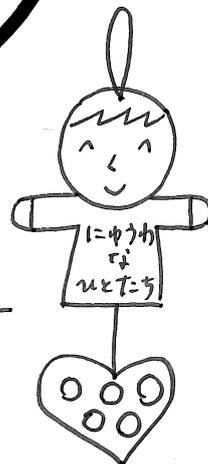
A 2020 9月20日 にゆうわなころろであゆもう

にゆうわなひとたちは、さいわいである、かれらはちをうけつぐであらう。マタイ5・5



- ① Aに自分の顔を描く
A・B・Cに色をぬり切り取る
- ② CをBに^は貼り付ける
- ③ A・Bを①のようにひもでつなげる

—完成図—

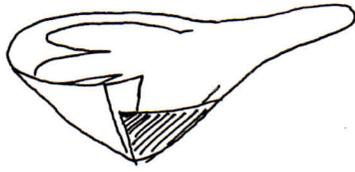


— 切り取り線

A 2020 9月27日 しゆくふくをください!

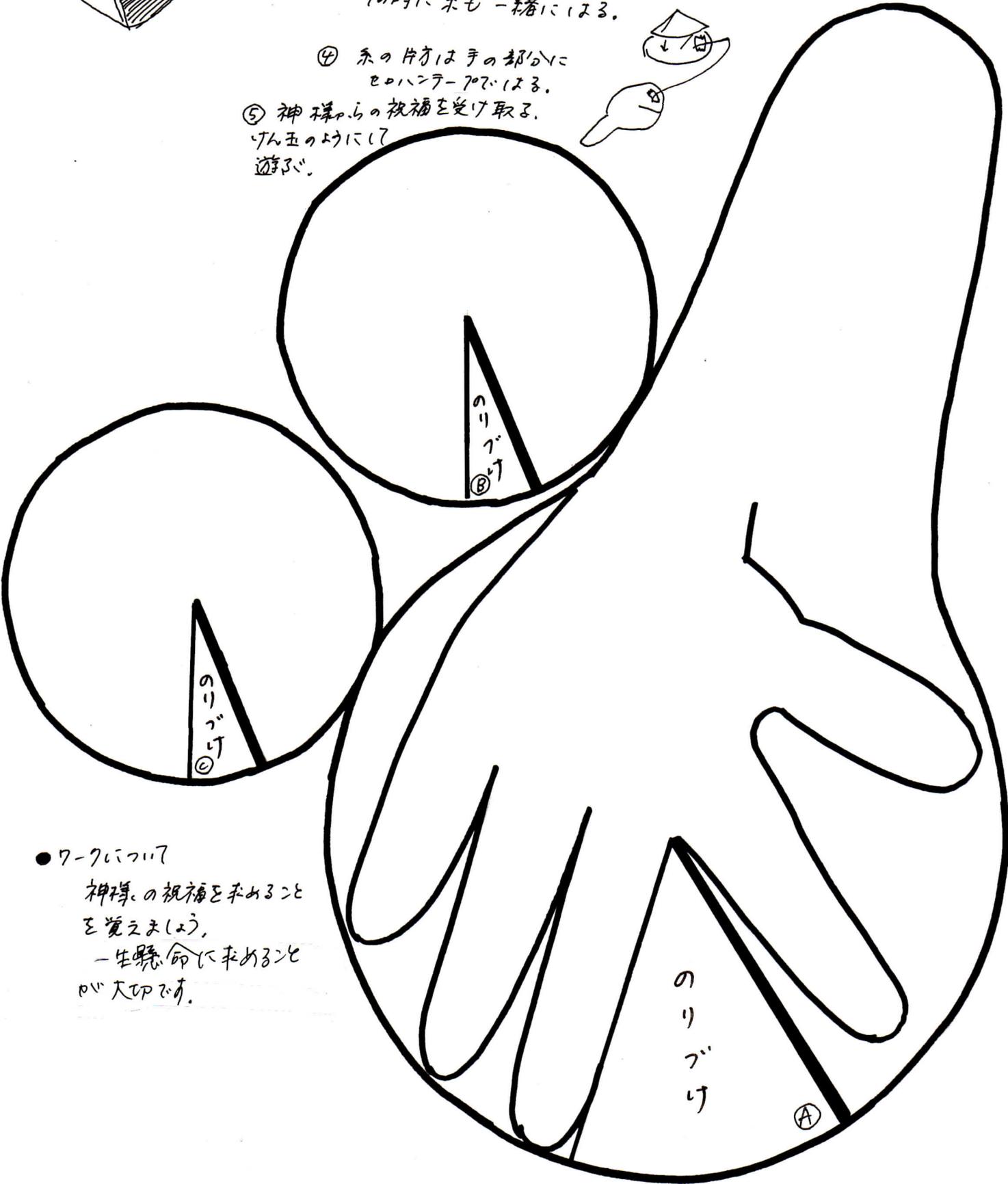
- ① ①. ②. ③. ④. ⑤ を太線で切り取る。
- ② 手の真ん中がハムのようにのりつけする。

いっぱいの上のしゆくのためにちょうしのけんりをうったエサウのように、ふひんこうなぞくあくなものにならないようにしなさい。 ヘブル12・16



- ③ ②. ③. ④. ⑤ のりつけして円形を作る。
- でロハンター70で エ・フにしてとめる。
- その時に糸も一緒にする。

- ④ 糸の片方は手の部分にロハンター70でいする。
- ⑤ 神様からの祝福を受け取る。
- けん玉のように遊ぶ。



●7-7について
 神様の祝福を採ること
 を覚えよう。
 一生懸命に採ること
 が大切です。